



地域活動団体とのパートナーシップによる
「森林づくり」で持続可能な未来づくり

森林 × SDGs

パートナーシップ 総合相談窓口の ご案内

ちば里山イノベーションハブ

森林の整備や活用などによる 経営課題や地域課題に向けた取り組みとは？

森林は、さまざまな機能やポテンシャルを持っており、企業の経営課題や地域社会が抱える課題の解決にも大きく貢献できる対象となります。
皆さまが、地域の多様な主体とのパートナーシップに

よる新たなアプローチにより、森林整備や森林資源の活用などに取り組むことは、地域活性化などの課題解決に寄与するとともに、SDGsの達成やカーボンニュートラルの実現にも貢献することができます。

森林整備等による3つの課題解決アプローチ

森づくり

- 森林整備活動などの知識や経験がなく、何から企画していけばよいのか分からない
- 地域の活動団体や市町村等と協働して、森林整備などの活動に取り組みたい



人づくり

- 森林や里山を活用したアクティブラーニングを社員研修に取り入れたい
- 森林や自然を利用した青少年の育成活動に取り組む、または支援をしたい
- 里山整備・森林環境教育・プレーパークなどで地域に根ざした活動に取り組んでいる団体への支援を通じて社会貢献したい



森林・森林資源の活用

- 森林の空間や資源の活用に取り組む、または地域での取り組みを応援したい
- 森林と森林資源を活用した教育活動（図画工作、環境教育等）などに協力したい



使って育てる！ 美しいちばの森林

県土の3分の1を占める「ちばの森林」。
南房総の丘陵地域の森林、北総台地の都市近郊の里山、九十九里平野の海岸防災林と「ちばの森林」は多様な形態を持ち、地域の美しい景観を形成するとともに、災害の防止、CO₂の吸収、水源のかん養など、さまざまな面から県民の生活全体を支えています。

しかし、これらの森林は、東日本大震災をはじめ異常気象による大型台風・豪雨や、病虫害などの自然災害によって多くの被害を受けました。

このような災害が激化し、ひん発する中、森林の有する多面的機能の発揮への期待が高まっていますが、これらの機能を十分に発揮させるためには「森林から木を伐採し、その木材を利用し、また木を植えて、育てる」というサイクルを繰り返す「森林資源の循環利用」を進めることで、森林を適切に整備し、維持していくことが大切です。

一方で、県内の人工林の約8割は、木材として利用できる時期を迎えています。

私たちの暮らしの中では、生活用品の多くは工業製品

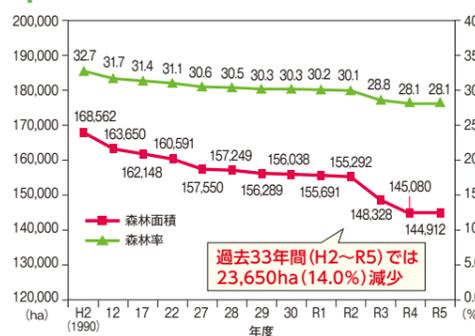
が占め、森林や木材と関わる機会は少なくなっており、千葉県産木材の利用など森林資源が積極的に活用されていない状況にあります。また、全国的にも極めて高い私有林率は、森林の集約化を遅らせ林業による森林整備が停滞する大きな要因になっています。

千葉県では、これらの森林を県民が共有する大切な「緑の社会資本」として次代に引き継ぐため、多様な主体が連携して取り組む「森林（里山）の保全・整備と活用の促進」を推進しています。その取り組みは、近年注目されているSDGsの達成やカーボンニュートラルの実現にも貢献する活動でもあります。

私たち「ちば里山イノベーションハブ（通称：CSI）」構成団体は、その普及・啓発や行政・企業・教育機関・地域活動団体等が連携した取り組みを推進することにより、「森や緑を守り育て、広く活用していく活動」の環を広げていくとともに、次代を担う青少年等の森林環境教育を支援するなど、「森づくり」と「人づくり」を促進してまいります。

千葉県の森林の特徴

総森林面積の推移



森林の面積構成

- ① 森林面積 …… 14万5千ha
- ② 森林率 …… 28.1%
- ③ 私有林率 …… 91.2% (私有林面積：132千ha)
- ④ 人工林率 …… 33.4% (人工林面積：48千ha)

出典／千葉県HP「令和5年度千葉県森林・林業統計書」(更新：令和6年11月19日)

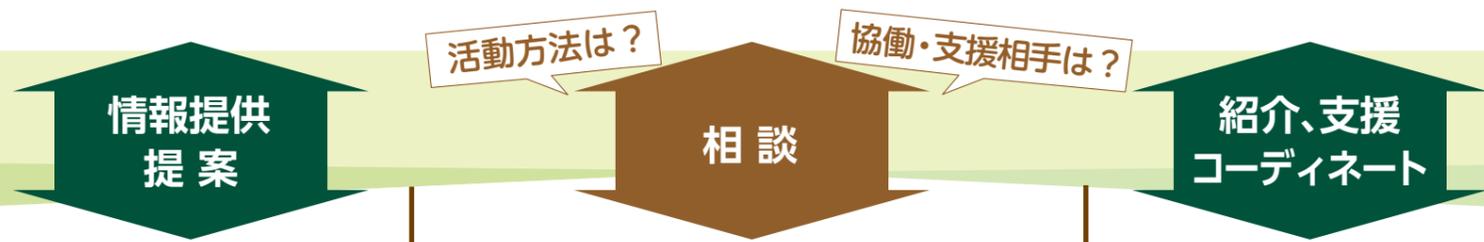


多様な森林



幅広いパートナーシップで 皆さまのSDGsへの取り組みを支援します

SDGsの達成やカーボンニュートラルの実現に向けて、森林整備、里山の保全整備や教育活動への参画や活動支援などを検討されている皆さまからの多様なご相談の受け皿として、県内の主要団体が連携するネットワーク「ちば里山イノベーションハブ」による「パートナーシップ総合相談窓口」を開設しました。



パートナーシップ総合相談窓口

企業・団体の「森づくり×人づくり」活動・支援をコーディネート

- ① 森林整備や青少年育成活動への参加や実施、活動団体への支援等のマッチングやサポート
- ② 体験研修会への参加や社内研修への講師派遣の紹介など

令和6年12月17日、ちば里山イノベーションハブを構成する7団体により「県民参加の森づくりパートナーシップ協定書」を締結しました。
詳しくは千葉県緑化推進委員会公式HPをご覧ください。



パートナーシップ総合相談窓口とは？

森林整備活動への新規参入、地域活動団体との連携・協働、活動団体への支援（寄付・協賛）、自主活動への協力依頼（業務委託等）などの相談の受け皿として、企業・団体・市町村向けの「パートナーシップ総合相談窓口」を開設し、皆さまのご要望に幅広く対応いたします。

窓口（お問合せ先）は千葉県緑化推進委員会が担当し、ちば里山イノベーションハブを構成する7団体が連携して、必要に応じて県・市町村との連絡調整も図りながら、皆さまからのさまざまな活動や支援等のご相談に応じて、コーディネートいたします。



- 森林整備や里山保全整備の連携や支援
- 森林を活用した遊びや学び、青少年育成活動の連携や支援
- 担い手の確保・育成活動の連携や支援など

ちば里山イノベーションハブ (通称: CSI) とは？

地域の森林や里山をフィールドに活動する多様な主体が、共通の活動や課題に連携して取り組むことを目的に、パートナーシップによる連携・協働を促進するプラットフォーム「ちば里山イノベーションハブ (通称CSI)」を、千葉県の中間支援組織など7団体が連携して構築しました。

「パートナーシップ総合相談窓口」のメリットとは？

- CSIの多様な人材やフィールド等と連携した取り組みや森林整備活動などへの効果的な支援が可能となります。
- 地域で活動するさまざまな専門家の“**人材ネットワーク**”
- 県内各地を拠点とする活動団体との“**フィールドネットワーク**”
- 県、市町村を正会員とする千葉県緑化推進委員会の“**行政ネットワーク**”

「ちば里山イノベーションハブ」構成団体のご案内

■ 特定非営利活動法人 ちば里山センター

県内で活動している里山団体の情報や県内外の里山に関する情報の提供により多くの人々に里山や里山活動に関心をもっていただくとともに、里山に関心がある人や団体、企業等からの相談を受けます。また、里山活動のレベルアップに必要な技術講習会や安全講習会などを開催します。千葉県豊かな自然で多様な恵みを与えてくれる里山のすばらしさや、それを次世代に引き継ぐための活動を行っている人々をPRするためにホームページや里山新聞、SNSなどで情報を発信しています。



〒299-0265 千葉県袖ヶ浦市長浦拓2号 580-148
電話：0438-62-8895 FAX：0438-62-8896



■ 特定非営利活動法人 千葉県森林インストラクター会



私たちの会は(一社)全国森林レクリエーション協会が認定する森林インストラクターの資格を持つ千葉県の会員の集まりです。Forest Instructor Chibaを略したFIC(フィック)が通称です。千葉県の多彩な森林の持つ魅力やその果たしている働き、それを支える林業、自然の大切さを多くの方に紹介する活動を展開しています。特に、次代を担う子供たちが森林や樹木、自然の不思議などに楽しみながら親しむ活動に力を入れています。「ちばSDGsパートナー」として千葉県に登録されています。



〒290-0151 千葉県市原市瀬又 569-66
電話：0436-52-3067 携帯：090-9679-6701



■ 特定非営利活動法人 樹のいのちを守る会

樹木医の知識と技術を通じて、巨樹・古木・名木等の文化財をはじめ森林・緑地など郷土の大切な自然環境の保全に寄与し、加えて市民と連携した緑の普及と啓発に関わる活動を行い、樹木文化の発展及び、広く環境の保全に寄与することを目的とした活動を行い、その達成のための活動として(1)環境の保全を図る活動、(2)まちづくりの推進を図る活動、(3)社会教育の推進を図る活動を主体とした調査、普及研修、診断治療などの事業受託や、関係団体との連携事業を行っています。



〒286-0006 千葉県成田市北須賀 452
電話：0476-33-7837 FAX：0476-33-7837



■ 一般社団法人 千葉県冒険遊び場ネットワーク



一般社団法人千葉県冒険遊び場ネットワークは、子どもの野外での自由な遊び場、冒険遊び場(プレーパーク)の県内ネットワークです。プレイワーカー研修事業、講演会、出張プレーパーク、交流会「こあつまり」の定期開催、遊び場の立ち上げ支援などの中間支援事業を行っています。「自分の責任で自由に遊ぶ」をモットーにしたプレーパークが県内に広がり、子どもたちがより豊かな子ども時代を過ごすことを目標にしています。



〒260-0037 千葉県千葉市若葉区源町 541-4
電話：043-254-2328 FAX：043-254-2328



■ 千葉県自然観察指導員協議会

(公財)日本自然保護協会に登録する、千葉県在住者を中心とした自然観察指導員の集まりです。会発足後約30年を経過し、会員は研鑽に努めつつ、県内各地で地域の特性を踏まえた様々な自然観察会を開催しています。特に、千葉市の昭和の森、大草谷津田や東葛地区の各地では毎月定例観察会を継続しています。各小学校向けの自然観察支援も年間約50回実施しています。これらの活動が評価され、2006年6月には環境大臣より「環境保全功労賞」を受賞しました。



〒274-0063 千葉県船橋市習志野台 4-61-18
電話：080-7963-4910 FAX：047-467-8355



■ 一般社団法人 千葉県木育コーディネーター協会



千葉県の森林の未来に思いを寄せ、木や森の大切さを伝える人材を育てる県の取り組みとして、2021年の冬、千葉県木育コーディネーター養成講座が始まり、木育活動を理解・共感する仲間が集まり、2023年4月12日に一般社団法人千葉県木育コーディネーター協会を設立しました。

子どもから大人まで幅広い世代へ向けて、住んでいる地域の森林に関心を持ってもらえるように、様々な場所で木育イベントを開催しています。ちばの木のおもちゃや里山・森での活動を通じて、木と森の良さ、大切さを伝えていきます。



〒260-0844 千葉県千葉市中央区千葉寺町 1220-4
電話：043-386-6037 FAX：043-386-6037



■ 公益社団法人 千葉県緑化推進委員会



当委員会は、千葉県、54市町村及び関係団体を正会員とし、緑の募金法に基づく「県土緑化運動」を推進し、緑豊かで誰もが安心して暮らせる社会づくりに寄与することを目的に、森林の整備や公共施設の緑化及び担い手や青少年の育成などの公益目的事業を実施しています。近年は、SDGsの達成やカーボンニュートラルの実現にも貢献する活動として、「森や緑を守り育てる活動」の環を広げる普及啓発活動や、自然教育(保育)活動の支援など、「森づくり」と「人づくり」に取り組んでいます。

〒299-0265 千葉県袖ヶ浦市長浦拓2号 580-148 電話：0438-60-1521 FAX：0438-60-1522 <https://c-green.or.jp/>

私たちは「ちばSDGsパートナー」登録団体です。

